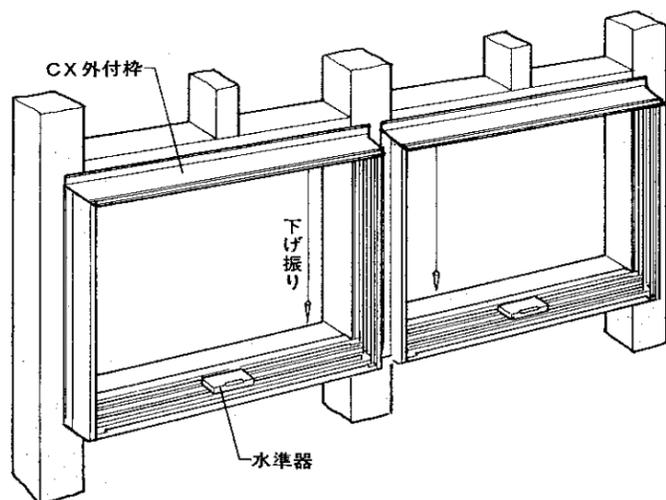


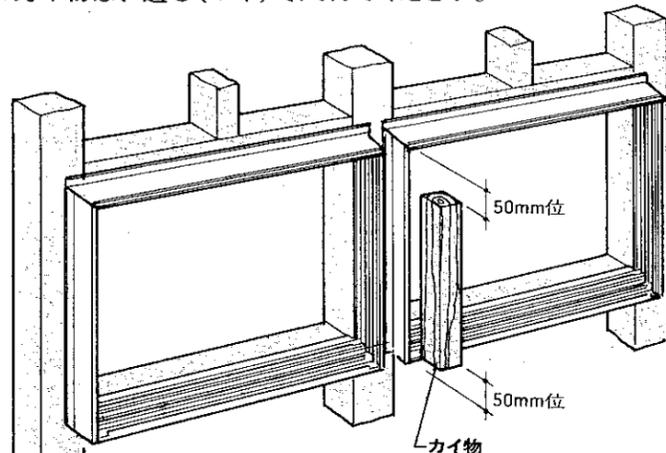
## ■ 取付け順序

### 1. 枠の固定



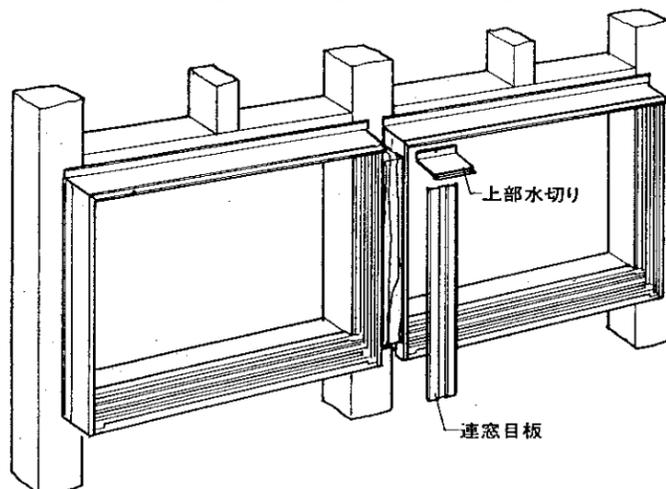
### 2. 連窓目板取付け部にカイ物をしませす。

※カイ物は、通し(1本)で入れてください。



※カイ物の長さは、縦枠より約100mm短くしてください。

### 3. 連窓目板・上部水切りを取り付けます。

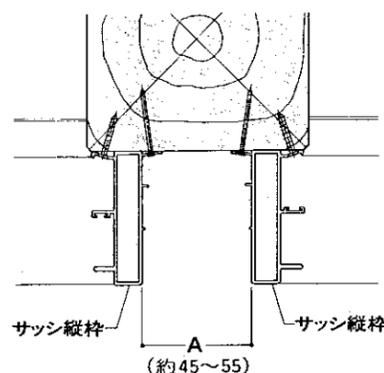


## ■ お願い

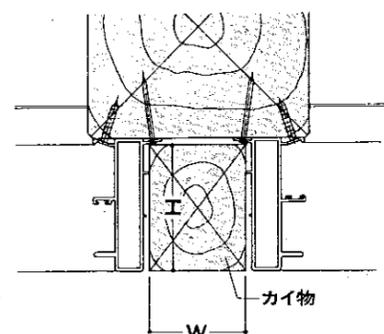
- 連窓部分の柱が、3.0寸柱(87<sup>□</sup>mm)未満の場合は、取り付けられません。
- 連窓目板の規格サイズは3種類(高さ呼称45,58,74)です。その他のサイズは、連窓目板切断寸法表に従い、切り詰めてください。

## ■ 取付け詳細図

1. 規格外の場合は連窓目板切断寸法表を参考に、目板を切断します。
2. サッシ枠を取り付けます。  
※目板幅が63mmのため、A寸法を約45~55mmにしたのち、連窓部から仮り固定します。



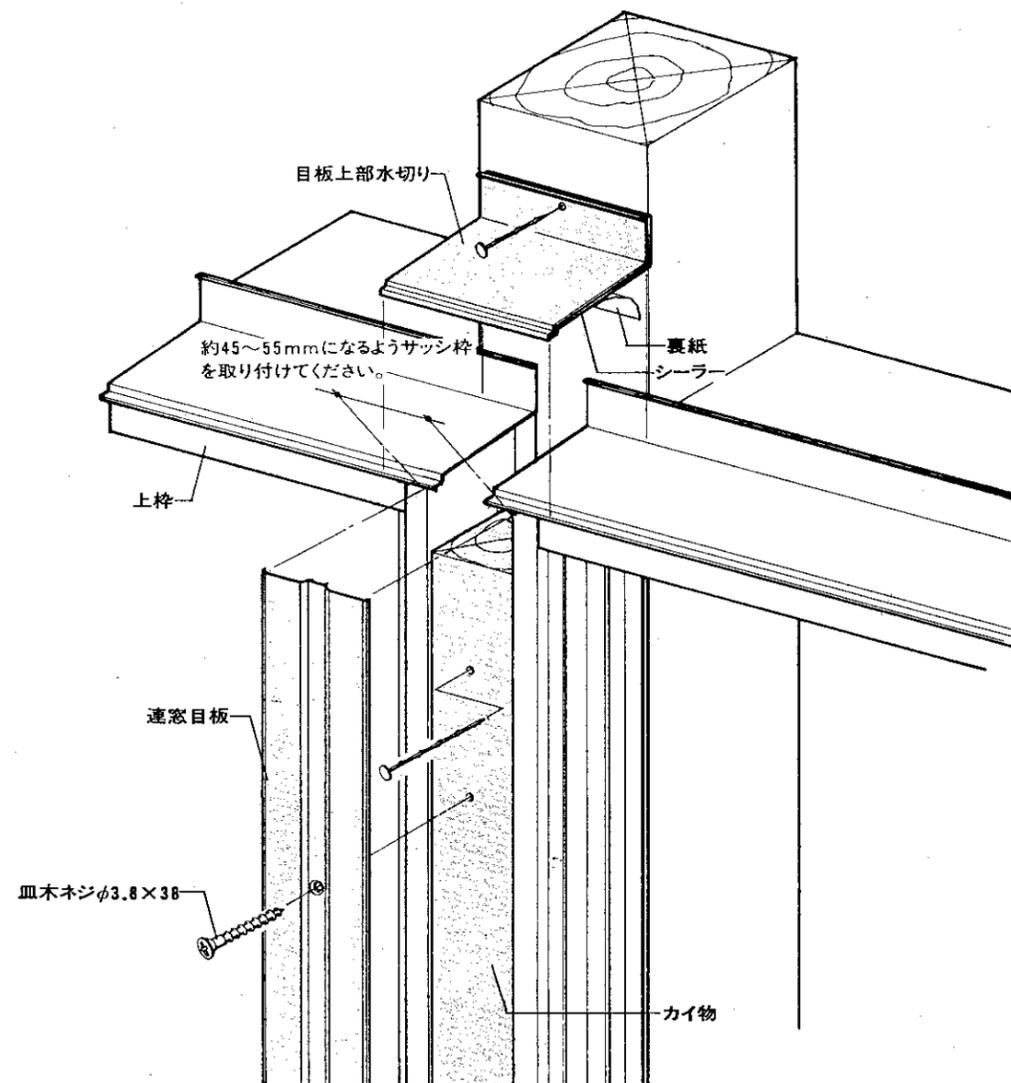
3. 縦枠連窓部に、カイ物を釘止めします。



※サッシ枠は、3.5寸柱を基準に設計してあります。

- 3.5寸柱(102<sup>□</sup>)を使用した時のカイ物寸法  
窓タイプ=H47×W57  
テラスタイプ=H42×W57

4. 連窓目板を上枠に当て、木ネジで固定します。
5. 目板上部水切りを釘止めします。  
※目板上部水切りの裏面にシーラーが張ってあります。裏紙をはがして使用してください。



### 連窓目板切断寸法

- 目板は、H:4.5(尺)・5.8(尺)・7.4(尺)の3種類が規格品です。(下表の太枠内)

※サッシが特注製品の場合は、下記の公式で目板の寸法を算出してください。

連窓目板必要寸法割り出し公式

$$\begin{cases} \text{窓タイプ} = H(\text{サッシ基本寸法}) + 79 \\ \text{テラスタイプ} = H(\text{サッシ基本寸法}) + 88 \end{cases}$$

呼称 H(尺)	1.2	1.5	2.0	2.5	2.6	2.8	3.0	3.5	3.9	4.0	4.5	5.0	5.4	5.8	7.4
目板必要寸法	445	536	687	839	884	930	990	1142	1263	1293	1447	1596	1718	1851	2334

※サッシ基本寸法はカタログをご覧ください。